

倉社側ハ

匣取手考 二百九十八円

十一月分給料 四十五円

十一月分燃料 四円

朝米賞典 八円

工場長十巻金一封

合計四百円ヲ福系へ及組合工友會側ニ対シ

金一封 百二十五円ヲ支給スルコトニ組合代表ニ同意シニ

十三日午前四時田滿電書ナク解決セリ

高吾獨署長ヨリ倉社側ハ至誠倉組織問題ニ対シテハ今後會

社側ニ於テ該案ヲ以テ善処スルコトヲ兩代表ニ在望警告

右録解ノ下ニ散會セリ

右及中(通)報候也

常務理事 芳村第一八五號

調査部長 昭和十三年二月十六日

事務主任

滋賀組監 安倍源其全



内務大臣 末次信正殿
學生大臣 木下幸一殿

若松研究園ニ於ケル勞働時間短縮ヲ饒ル
勞働爭議ニ關スル件 (發生一解決)

要旨

一、標記工場者、去年一月十五日作業時間短縮多數額ハ
又一月十五日所屬者、除夜夜一月三作業時間短縮其他項定ノ月給解決

標記工場ニ於テ勞働時間短縮要求ニ發端勞働爭議發生解決セリ
力其状況迄記、通り

記

(a)